



大砂土中だより

はっ らっ

澆 刺 と



さいたま市立大砂土中学校

048-684-8004

<http://osato-j.saitama-city.ed.jp>

No.6 令和4年9月30日号

未来を考える

校長 上続 昌司

2学期が始まり、2日目に本年度2回目の避難訓練を行いました。私が注目していたのは集合する時間とともに、生徒の皆さんの態度でした。放送の指示を聞く態度、避難してくる態度、話を聞く態度。どれも想像していた以上に集中できていたことに大きな安心と驚きもありました。夏休み明け間もないこの時期に全校生徒が残暑の厳しい校庭に整然と並んでいる姿を見て、有意義な夏休みを過ごしたことと、2学期も頑張ろうとする意欲を感じることができました。

9月の中旬に、1年生は市民の森での校外学習、2年生は未来くるワーク、3年生はプラネタリウム学習と、それぞれ校外での学習を体験しました。

1年生の校外学習後の感想には「協力することの大切さ」「自然への感謝」「他の人への気配り」等の言葉がありました。

2年生の未来くるワーク（職業体験学習）では、働くことの喜びや尊さ等を学び、中学生として今どんな努力が必要なのかを考えることができました。

3年生は、宇宙科学館でプラネタリウム学習を行い、特別な施設や用具、映像から宇宙の神秘に心を震わせ、学校では体験できない充実した時間を過ごすことができました。

そして、9月17日土曜日に「体験出前講座」を行いました。大砂土中学校で長く続いている行事の一つです。地域の方に講師を依頼し、グランドゴルフ、太極拳に合気道、なぎなた、イラスト、折り紙、押し花アート、囲碁、竹細工、茶道、竹とんぼ等、19の講座を開設することができました。ほとんどの講座が生徒にとって初めての経験となり、目を輝かせて取り組んでいる姿が印象的でした。講師の方からも「この日をずっと前から楽しみにしていました」「生徒の皆さんからパワーをもらえて幸せです」等の声を聞くことができました。地域の方々と生徒の交流が、19全ての講座で実現できたことを大変嬉しく思います。この場をお借りして、感謝申し上げます。講師の皆様、本当にありがとうございました。

3年生の校舎の1階に『自分の花を咲かせよう みんなで創る みんなの未来』というポスターが掲示してあります。校外学習や体験出前講座での取組が、このポスターの言葉通り、生徒一人ひとりが未来について考える「きっかけ」になり、自分の花を「咲かせる」原動力になることを願います。